

Rotary International District 2820

下館ロータリークラブ会報



人類に
奉仕する
ロータリー

発行日：平成 28 年 12 月 7 日

第 02423 号

2016-17
ジョン F. ジャーム RI 会長



▲ 母子島遊水地に生息する生きもの (左上からアゲハチョウ、シジミチョウ、セセリチョウ、チョウトンボ、ツマグロヒョウモン♀、モンシロチョウ、アオイトトンボ、ベニモンアゲハ、キタキチョウ、ツマグロヒョウモン♂、ハグロトンボ、ツグミ、ベニシジミ、アカトンボ、ノコギリクワガタ、オオバン、シオカラトンボ、モンキチョウ、ヤマトシジミ、ヒヨドリ)

本日のプログラム

衛生クラブについて
神山芳子 幹事

次週のプログラム

年次総会
『半期を振り返って』



会長 / 早瀬浩一
会報・広報委員会

副会長 / 鈴木光則
委員長 / 武井宏樹

幹事 / 神山芳子
副委員長 / 中里泰久

会長エレクト / 永盛 武
委員 / 佐藤 昭 黒澤昌之

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール(〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)
ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第2768回 2016/11/30(水)

お客様 ようこそ下館RCへ

野口 通様 ((公財)茨城県教育財団 理事長)
大瀧 和弘様 (真岡ロータリークラブ)

会長挨拶 早瀬浩一 会長

会員の皆様、こんにちは。だいぶ朝晩が冷えてまいりました。インフルエンザも流行っているそうです。十分体調管理には、気をつけて元気に例会参加されるようお願い致します。

さて、18日に旭ヶ丘集落センターで“母子島遊水池の今後について”話し合いが行われました。参加者は、国土交通省から下館河川事務所副所長、黒子出張所から2名、筑西市役所土木課から5名、旭ヶ丘自治会長他4名、ロータリークラブから私をはじめ永井社会奉仕委員長、以上14名です。年1回の話し合いを行ってまいりましたが、第1回の話し合いを行った際、当クラブの現状を時間をかけて説明し、宿題にすることで終了しました。今回、その件がメインで話し合いをもち、国土交通省としての見解で、金額の補助はできないが除草の手伝い等また、この遊水池の管理費の中で当クラブの負担を減らしていくと約束してくれました。また、筑西市としてはこの遊水池に掛けられる費用は、決まっているので枝打ちに関しては市の負担で5年間ですべて行う計画で行われていますので、これを6年ないし7年で行うようにすれば20万円ぐらい捻出できるのでロータリークラブとしては、1回の除草分費用は助成できると考えています。と提案がありました。両方の提案ともクラブにとって費用負担が減る方向へ前進したと思います。会員数減少の中、除草にかかる費用(年間432,000円+花見例会費用等)が会の運営に重くのしかかっています。また、次回3月頃に、4社協議が行われることになりました。また、その時の報告はしたいと思います。

最後に、ロータリーの友12月号に新井直

前会長が「卓話の泉」コーナーに「ネパールでの人間開発アプローチ」という題目で寄稿しました。会員の皆様にご覧になって下さい。

理事会報告 神山芳子 幹事

承認事項

1. 1月のプログラム
2. 職業奉仕移動例会の件
3. 親睦活動 クリスマス例会について
4. 永盛年度 理事メンバーと細則変更の件
5. 3RC 合同新年会予算案
6. 国際奉仕「この指とまれ」賛助金について

幹事報告 神山芳子 幹事

1. 水戸西ロータリークラブ、水戸ロータリークラブより会報受理

ポールハリスフェロー表彰



新井利平・河添康徳・神山芳子・早瀬浩一 会員

親睦活動委員会からのお知らせ

潮田 武彦 委員長

第2回クラブゴルフ大会のお知らせ

1月3日(火) 下館ゴルフ倶楽部 9時スタートにて開催いたします。ふるって御参加下さい。

社会奉仕委員会からのお知らせ

永井 啓一 委員長

街頭募金のお知らせ

1月9日(月)成人の日、だるま市会場にて街頭募金を行いますので予定に入れておいて下さい。



卓話『科学・文化と地域』

野口 通氏



どうやって地域を元気にするか

- ・人口減少は不可避 → 地域に人を呼び寄せる、地域外での競争力を高める
- ・他にない強みを活かし、未来につながるものを創り出す → 科学や芸術・文化も！
- ・ブランド力を高め、強力に発信する
- ・茨城県の場合
 - 科学>ロボットを活かした街づくり
 - 文化>県北芸術祭

いばらきの魅力をもっと輝かせる
地域ブランド調査、住みよさランキング

■ 地域ブランド調査2015

(Q27.8県公発 ブランド総合研究所)

◇主要項目

項目	2013	2014	2015	2012	2011
知名度	48	47	46	46	47
認知度	78	76	76	76	76
好感度	79	78	78	77	77
親しみやすさ	69	68	68	67	68
誇り	67	67	67	67	68
愛着	67	67	68	68	68
信頼	67	67	68	67	68

◇上位項目

項目	2015
1位・自然環境の良さ	9
2位・食文化の良さ	9
3位・自然環境の良さと食文化の良さを両立している	10
4位・自然環境の良さと食文化の良さを両立している	11
5位・自然環境の良さと食文化の良さを両立している	11
6位・自然環境の良さと食文化の良さを両立している	11
7位・自然環境の良さと食文化の良さを両立している	11
8位・自然環境の良さと食文化の良さを両立している	11
9位・自然環境の良さと食文化の良さを両立している	11
10位・自然環境の良さと食文化の良さを両立している	11

■ 住みよさランキング2015

(Q27.7県公発 河越実研等社)

◇上位100位以内に5市がランク

市町村	順位	スコア	2014	2013	2012	2011	2010
つくば市	19	435	431	427	425	424	424
つくば市	19	435	431	427	425	424	424
つくば市	19	435	431	427	425	424	424
つくば市	19	435	431	427	425	424	424
つくば市	19	435	431	427	425	424	424

【参考】前年度前年度との比較

◇各都府県（1都3府）の400位以内ランキング数
1位

◇全国の400位以内のランキング数
6位

1位：東京都
2位：埼玉県
3位：千葉県
4位：東京都
5位：東京都
6位：東京都

「活がある」いばらきづくり
科学技術の振興 ①

■ つくば国際戦略総合特区の推進

- ◆今後、成長が期待される、ライフ・イノベーション（健康・医療）と、グリーン・イノベーション（環境・エネルギー）の分野で、
- ◆産学官のすべての関係者が、「目標」を共有し、連携することにより、
- ◆短期間で、新事業・新産業につながる具体的な成果を創出

我が国産業の国際競争力強化を目指す

（参考）国際戦略総合特区とは

- ◇国の経済をけん引することが期待される産業の国際競争力の強化を図るため。
- ◇先進的施策を行う高度成長性の高い地域に国と地域の政策資源を集中
 - ・規制・制度の特例措置
 - ・税制上の優遇措置
 - ・金融・人材・情報・人材の活用
- ◇全国7地域が指定

地方創生
茨城県の人口の動き

■ 茨城県の常住人口の調査結果 (2017-26, 10年単位)

年度	常住人口	人口増減	人口増減率	人口増減率	人口増減率
2017	2,972,720	-13,420	-0.4%	-0.4%	-0.4%
2018	2,970,800	-19,200	-0.6%	-0.7%	-0.7%
2019	2,968,800	-19,800	-0.7%	-0.8%	-0.8%
2020	2,966,800	-20,000	-0.7%	-0.8%	-0.8%
2021	2,964,800	-20,000	-0.7%	-0.8%	-0.8%
2022	2,962,800	-20,000	-0.7%	-0.8%	-0.8%
2023	2,960,800	-20,000	-0.7%	-0.8%	-0.8%
2024	2,958,800	-20,000	-0.7%	-0.8%	-0.8%
2025	2,956,800	-20,000	-0.7%	-0.8%	-0.8%
2026	2,954,800	-20,000	-0.7%	-0.8%	-0.8%

震災後4年間で急激に人口が減少 特に女性の社会復帰が目立つ

「内閣府の推計」
2017年～2026年までの推計人口増減率（2017年～2026年平均）
1.0%以上減少する確率、50%超、60%超、70%超

地方創生
県人口ビジョンの概要（人口の将来見通し）

人口の将来見通し

合計特殊出生率が2016年の既述の水準と同様に上昇し、移動率が震災前の水準まで回復した場合、約223万人となる。（シナリオ①）

さらに、移動率がリージョナルや地方創生の期待が満たされた水準に上昇した場合、約241万人となる。（シナリオ②）

人口の将来見通し

シナリオ①
2040年人口：223万人

シナリオ②
2040年人口：241万人

シナリオ③
2040年人口：256万人

「活がある」いばらきづくり
科学技術の振興 ②

■ つくば国際戦略総合特区

■ 茨城県の推進 (DNCT) の開発実用化

8つのプロジェクト

- 1. 最先端ロボット医療機器・医療技術の実用化と世界的拠点形成
- 2. ロボット・ドローン（無人機）を活用した高度化を目指すことにより、性能向上、高度化、国際競争力向上を実現することを目指す（5G）
- 3. ロボット・ドローン（無人機）を活用した高度化を目指すことにより、性能向上、高度化、国際競争力向上を実現することを目指す（5G）
- 4. ロボット・ドローン（無人機）を活用した高度化を目指すことにより、性能向上、高度化、国際競争力向上を実現することを目指す（5G）
- 5. ロボット・ドローン（無人機）を活用した高度化を目指すことにより、性能向上、高度化、国際競争力向上を実現することを目指す（5G）
- 6. ロボット・ドローン（無人機）を活用した高度化を目指すことにより、性能向上、高度化、国際競争力向上を実現することを目指す（5G）
- 7. ロボット・ドローン（無人機）を活用した高度化を目指すことにより、性能向上、高度化、国際競争力向上を実現することを目指す（5G）
- 8. ロボット・ドローン（無人機）を活用した高度化を目指すことにより、性能向上、高度化、国際競争力向上を実現することを目指す（5G）

「活がある」いばらきづくり
科学技術の振興 ③

■ ロボットイノベーション戦略推進事業

事業の概要

事業内容	内容
1. 事業の推進	ロボットイノベーション戦略推進事業の推進 （ロボットイノベーション戦略推進）
2. 事業の実施	ロボットイノベーション戦略推進事業の実施 （ロボットイノベーション戦略推進）
3. 事業の成果	ロボットイノベーション戦略推進事業の成果 （ロボットイノベーション戦略推進）
4. 事業の発展	ロボットイノベーション戦略推進事業の発展 （ロボットイノベーション戦略推進）



「活かある」いばらきづくり
県北地域の振興 ①

●県北地域（6市町）における将来人口の見通し
 平成22年～32年の30年間の人口増減

	H22 (2010)		H32 (2020)	
	人口	高齢化率	人口	高齢化率
茨城県	2,969,770	22.5	2,422,244	▲547,526 ▲18.4
県北地域	262,675	27.1	267,300	▲125,043 ▲21.9 ▲27.3

※県北地域：日立市・常陸大宮市・高萩市・北茨城市・常陸大宮市・大子町を除く市町
 →県北地域では、3割以上の人口が減少し、高齢化率が約4割となる。
 ○大子町では、43.6%の人口が減少し、高齢化率が51.8%となる。

●県北地域の課題

- ・転出超過が大きい20代～30代の転出を防止することが重要であり、定住人口を確保するために働く場が求められる。
- ・定住人口の減少に伴う地方の基盤を補うためには、交流人口の拡大による地域内での消費拡大が求められる。
- ・定住人口の確保を図るためには、働く場の確保に努めるとともに、住居が安心・快適に暮らせる魅力ある生活環境を形成することが重要である。

「活かある」いばらきづくり
県北地域の振興 ②

県全体が均衡ある発展を遂げるためには、人口減少が著しい県北地域の振興に取り組んでいくことが必要。

定住人口の確保（働く場の確保）

- ・日立ビッグエクスプレス事業
- ・クワイエットビジネス等創出支援事業
- ・いばらきとより共創発信事業
- ・いばらき移住体験推進事業（PACI移住事業）

交流人口の拡大

- ・KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭
- ・KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭の開催
期出ディレクター：西村史生（西美術院院長）
- テーマ：演劇、音楽、芸術家？
- ・いばらきと共創発信事業（芸術家支援の中心）
- ・茨城アートドライブ魅力発信事業
- ・教育・研修旅行等推進事業
- ・自然体験など「体験」を軸とした観光を推進

KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭 2016.9.17-11.20

県北芸術祭の情報発信

- WEB
 - 充実した公式サイト（トップページの動画を是非） 検索：kenpokuart
 - SNSの積極的活用（Facebook, twitter, Instagram）
- 新聞、雑誌
 - 地元紙の積極的協力
 - CASA、ozmagazine等、東京からの発信も意識
- テレビ、その他

スマイルBOX 外山 壽彦 副委員長

- ▶加藤 昌美さん 野口 県教育財団理事長、お忙しい中卓話有難うございます。真岡RC大瀧様ようこそ。
- ▶関谷 徹さん 茨城教育財団 野口理事長、卓話よろしくお祈いします。真岡RC大瀧さんの来訪を記念して。
- ▶新井 和雄さん 茨城県教育財団 野口理事長の卓話を記念して。
- ▶神山 芳子さん 茨城県教育財団 野口理事長の卓話を記念して。

- ▶永井 啓一さん 野口理事長、大瀧様ようこそいっしょにしました。卓話よろしくお祈いします。
- ▶堀江 勤さん 野口理事長、大瀧様のご来訪を記念して！卓話宜しくお祈いします。
- ▶潮田 武彦さん 野口様、卓話よろしくお祈いします。真岡RC大瀧様、ようこそ下館RCへ。
- ▶長島 明伸さん 野口理事長の卓話よろしくお祈いします。
- ▶岩崎 晴男さん 野口通様、本日はよろしくお祈いいたします。
- ▶佐藤 昭さん 野口様、卓話よろしくお祈い致します。
- ▶永盛 武さん 野口様の卓話を記念して。
- ▶外山 壽彦さん 野口理事長、卓話よろしくお祈いします。

感謝と奉仕 新井利平・中里泰久さん

本日の合計 14,000円
 累計 379,000円

出席報告 黒沢 昌之 委員長

会員数	出席	欠席	病欠	免除
32	20	9	0	3

■メイクアップ (敬称略)

月日	メイクアップ場所・出席者
11月12日	茨城県ユニセフ県西支部絵画展表彰式 早瀬 浩一
11月17日	奈良ロータリークラブ 神山 芳子
11月18日	第2回 母子島遊水地管理協議会 早瀬 浩一・永井 啓一
11月18日	7RCゴルフ 日向野 陽・関谷 徹・鈴木 光則
11月20日	第5分区会長・幹事会 早瀬 浩一
11月27日	R財団 100周年記念シンポジウム 神山 芳子

※発表や報告をされた方は、発表内容をデータまたは紙にて会報・広報委員会迄ご提出ください。ご協力の程よろしくお祈いいたします。